

令和3年度 事業報告

公益財団法人前橋観光コンベンション協会

I コンベンション事業

コンベンション主催者となる大学や企業、コンベンション関係団体等から情報を収集、分析し、これらの情報を活用して商談会や説明会、トレードショー等において誘致活動を行うとともに、コンベンションの主催者に対して財政的援助等の支援を行うことにより新型コロナウイルスに対応した「新しい生活様式」でのコンベンション誘致の推進を図った。

(1) 誘致支援事業

アフターコロナに向けて前橋市への誘客を図るため、前橋市及び周辺地域への大規模コンベンション誘致や中小規模のコンベンション、サテライト会議などを誘致するため、下記事業を実施した。

① 「トレードショー（商談会）等出展」事業

- ・第31回国際MICEエキスポ・オンラインへ、群馬県コンベンションビューローと共同出展した。

令和4年2月16日（水）～17日（木）

商談会参加者：150名（国内105名・海外45名）

② 「7都市コンベンション推進団体情報交換会

全国7ブロックの同規模都市、前橋・旭川・秋田・岐阜・姫路・松山・鹿児島で協議会を組織し、各都市で開催したコンベンションの誘致情報交換を実施・・・年10回開催（内8回はZoomによるオンライン開催）

③ 「キーパーソン（開催地決定権者）視察受入」事業及び「誘致訪問」事業

- ・首都圏誘致活動として主催団体・学会等の事務局、本部への営業については、新型コロナウイルス感染対策を考慮し電話、電子メールおよびオンライン商談会での誘致活動を実施
- ・県内の主催団体・大学関係者等に対するアンケート調査や戸別訪問を実施
- ・前橋市及び周辺地域のコンベンション会場視察受入れの実施

④ 「コンベンション誘致助成」事業

令和3年度誘致促進助成金制度として7件（交付額1,500千円）の助成を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対象コンベンションが中止、延期又はWeb（ハイブリッド含む）開催に変更されたことにより助成対象外になった。

⑤ 「開催サポート」事業及び「歓迎」事業

コンベンション開催期間中に県外から来訪されるお客様を歓迎するため、JR前橋駅を中心に歓迎フラッグを設置するとともに、前橋の観光パンフレットやコンGRESバッグ、オリジナルクリアファイル、「前橋の天然水アカギノメグミ」を主催者へ提供し前橋をPRした。

【誘致・支援したコンベンション】

合計 9件/5, 980人 (前年度 8件/884名)

- ・第9回がん哲学外来市民学会・群馬大会 /6月/Web開催
- ・第76回東日本ソフトテニス選手権大会 /7月/2,300名
- ・第48回全日本レディースソフトテニス個人戦大会/8月/ 900名
- ・第46回関東中学校剣道大会 /8月/1,000名
- ・第52回全国中学校柔道大会 /8月/1,300名
- ・全国大学保健管理協会第58回関東甲信越地方部会研究集会 /9月/Web開催
- ・一般社団法人日本理科教育学会第71回全国大会 /9月/Web開催
- ・第4回ころとんマスタースイムミーティング /12月/ 480名
- ・日本オペレーションズ・リサーチ学会 春季研究発表会・シンポジウム /3月/Web開催

⑤「ニューイヤー駅伝」支援

群馬県庁前へ「歓迎看板」の掲示、郷土芸能（八木節、華龍太鼓）の披露、参加チーム・役員へ「前橋の天然水アカギノメグミ」の贈呈、宿泊施設やJR前橋駅構内などへ歓迎横断幕及びフラッグを設置することで支援を行った。

(2) 広報宣伝事業

コンベンションの啓発

地元主催者、市民及び賛助会員に対し、コンベンション活動を理解していただくため、当協会発行の協会報等により、各種事業を紹介しPR活動を行った。

(3) 企画調査事業

①コンベンション開催スケジュールの調査

コンベンション情報を収集提供するため、市内のコンベンション開催予定を調査し、スケジュール表としてまとめた。

②JCCB総会、部会等への参加

日本コンgressコンベンションビューロー（JCCB）総会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になったが、コンベンションに関する情報収集及び意見交換により作成された「コンベンション推進機関及びMICE関連事業者等における新型コロナウイルス対応ガイドライン」を主催者等へ周知した。

- ・2021年度コンベンションビューロー部会（オンライン）/11月

(4) 人材育成啓発事業

①受入業界情報交換

来橋者に直接的に接遇する施設関係者との意見交換会の実施

②職員参加研修

職員の資質向上のため各種研修会への参加

- ・第8回国際観光コンベンションシンポジウム（オンライン）/10月

③コンベンション受け入れ関連業界との事業共催の実施

- ・前橋地区タクシー協議会乗務員講習会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止
- ・前橋旅館ホテル協同組合研修会
「プラスチック資源循環促進法を学ぶ研修会」 3月／共催

II 広報宣伝事業

前橋市の観光資源の宣伝と観光客誘客促進のためのPR活動やフィルムコミッション事業を下記のとおり実施した。

1 観光資源の造成

(1) フィルム・コミッション事業

映像文化の振興を始め、観光振興、撮影現場となった地域の新たな価値の発見、撮影隊が現地に留まることに伴う経済効果など、多方面で地域の活性に寄与した。

① 映画、テレビ番組、コマーシャルフィルム等の撮影支援及び撮影の誘致

制作者からの依頼により、撮影候補地紹介、エキストラ等出演依頼の対応、撮影下見、撮影立会い、許可申請調整等を行った。

- ・受付件数 83件 (前年度 91件)
- ・撮影実績 31件 (前年度 27件)
- ・経済効果 12,776千円 (前年度 6,225千円) (直接消費分)

ジャンル	市内撮影件数
映画	8件
連続テレビドラマ等	4件
コマーシャル	5件
その他	14件
合計	31件

※市民サポーター（撮影ボランティア）

エキストラ登録者数 : 1,102名(前年度より19名増)

② 映像文化啓発、情報発信事業

ホームページ、各種雑誌、ラジオ、ポスター、パネル展示などでフィルムコミッション事業について周知を図った。

- ・活動周知ポスター・パネル展

期間：令和4年1月5日(水)～1月20日(木)

場所：まちなかサロン（前橋市千代田町2-11-1 鈴木ストアビル1階）

- ・映画「KAPPEI」公開記念写真展

期間：令和4年3月9日(水)～4月21日(木)

場所：ユナイテッドシネマ前橋(けやきウオーク内)

※提供写真 10 点と当 FC 撮影現場写真 18 点を展示

- ・ロケ地マップの作成

「THE MAP～撮影地めぐり、前橋を食す～」5,000 部

※公民館などの市有施設及び道の駅などに設置

③撮影支援情報収集

- ・撮影活動のために必要な各種情報の収集は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(2)新たな観光資源開発のための旅行事業

- ①着地型ツアー「まえばし発酵めぐりの旅」及び「上毛電気鉄道沿線発酵めぐり」について、農林水産省の支援事業を活用し、インバウンド向けの動画撮影を行い、同庁のホームページで情報発信をした。

※同事業については、2021 年度の農林水産省「食かけるプロジェクト」で入賞し「食かける賞」を受賞

- ②県外からの来訪者を集客するための新たな観光コンテンツ造成を目的とし、体験コンテンツ造成のサポート事業として「前橋くらし旅博覧会」を実施した。「前橋くらし旅博覧会 2021Autumn」(9 月 28 日～11 月 7 日、41 日間)

- ・参加事業者数 33 件
- ・造成体験プログラム数 43 件
- ・体験プログラム加者数 510 名
- ・事業者説明会 3 回
- ・事業者向けセミナー (2 回)

お客様の心をつかむコミュニケーション講座 (10/12)

Instagram 活用講座「無料ビジネスツールを使いこなす」(10/25)

2 観光PR事業

(1)観光展・キャンペーンの実施・参加

①観光キャンペーン・プロモーション事業

- ・ググっとぐんま観光宣伝推進協議会とともに実施するキャンペーンが予定されていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

中止となったキャンペーン

4 月～6 月 群馬アフターデスティネーションキャンペーン

②宣伝用ノベルティの作成・配付

- ・スローシティまえばしの広報のため、チッタスローエコバックを作成し、イベント参加等に配付した。

(2) 観光キャラバン・マスコミ説明会の実施

首都圏等のマスコミ・旅行会社等への情報発信及び取材受入等

- ・関東ブロック物産観光連絡協議会が開催する「首都圏記者會」を活用し、前橋市内のキャンペーン事業等の広報を行った。

(3) 観光資源の広報宣伝

① 観光誘致ポスターの作成・掲出

- ・赤城南面千本桜まつりについて、JR および東武鉄道沿線に観光誘致ポスターの掲出を行った。(令和4年3月)

② 着地型観光マップの作成・配布

- ・百名山赤城山リーフレット (2期 各 10,000部) 20,000部
- ・前橋観光情報誌「まえばし まちたび (2022版)」 20,000部
- ・前橋市まちなか&新前橋駅周辺マップ 25,000部
- ・前橋市マップ (前橋全域) 20,000部
- ・赤城南麓周辺ガイドマップ 10,000部

③ 新聞、雑誌等への広告の掲出

- ・サンケイリビング新聞 (さいたま市エリア)、月刊デリジェイ (群馬県内) 等計6件、コロナ禍で遠方からの集客が難しいタイミングであったため、群馬県および埼玉エリアの媒体を中心に広告を掲出した。

④ WEBを活用した広報宣伝及びプロモーション事業

- ・協会公式ホームページの特集記事など新規コンテンツを充実させるとともに、赤城山登山や花の開花状況など、消費者の検索率の高い情報の配信を積極的に行い、ホームページアクセス数を増やした。(ホームページ年間アクセス数 1,185,988件 前年比 142%)
- ・紙面媒体以外に、インターネット広告 (検索サイト Google、フェイスブック) を掲出し、埼玉、栃木、長野を含む近隣エリアへの周知を行った。
- ・観光情報誌等に協会公式ホームページのフォトライブラリーから観光写真の貸出しをした。(193件、前年比 111.5%)
- ・協会公式ホームページやSNS、ライブカメラ等を活用し、花の開花情報やイベントの開催、前橋の観光情報などの発信をリアルタイムで行った。
- ・赤城山大沼及び赤城山総合観光案内所に設置したライブカメラの回線をADSLから光回線へ変更し高速化を図った。併せて、画面表示をモバイル対応に変更した。
- ・ソーシャルメディアネットワークの活用を推進
 - フェイスブックページ 「前橋観光コンベンション協会」
「両毛線沿線のほほんいろどりトリップ」
 - ツイッター 「前橋観光コンベンション協会」
 - インスタグラム 「Maebashi Photos」

⑤前橋駅イーサイト内デジタルサイネージ、前橋駅北口の電光掲示板を活用した観光情報の発信

⑥キャンペーンレディ事業

- ・第28代キャンペーンレディ「赤城姫・淵名姫」の派遣
(群馬テレビ 市町村観光便り 2021 など2件)

※前橋商工会議所青年部と協議し、本事業は令和3年度をもって終了し、ローズクィーン事業に統合

(4) 旅行業者等の招請、視察受入、商談会等

ググっとぐんま観光宣伝協議会が実施するオンライン商談会に参加し、国内の旅行会社と、前橋への誘客の商談を行った。

- ・6月22日(令和3年度秋冬向けオンライン商談会)
- ・11月5日(令和4年度春夏向けオンライン商談会)

3 観光団体・施設等との連携推進

他団体と連携した広域観光の推進

①両毛線沿線のほほん連絡協議会事業(前橋市・伊勢崎市・みどり市・桐生市・栃木県足利市・栃木県栃木市と連携)

- ・「のほほんいろいろトリップ」スタンプラリー(2021年4月～9月)
- ・「のほほんいろいろトリップ」和のワークショップ(つまみ細工)

日時:6月28日(月)

場所:えんにち茶屋

- ・JR小さな旅「のほほんいろいろトリップ」冊子共同作成(配布期間2021年4月～9月)
- ・和のコトAsobi×ぐんまかわいいプロジェクト(5月18日～24日 臨江閣)
※新型コロナウイルス感染拡大防止措置による施設の閉館に伴い中止

②インバウンド啓発事業

- ・多言語(10ヶ国語)デジタルパンフレットシステム(カタログポケット)にてパンフレットを多言語化
- ・市内の発酵食の拠点をめぐるインバウンド向けPR動画の撮影・配信
ビュー数 36,832ビュー(3月末現在)

③観光客宿泊促進のためのマーケティング事業(市内宿泊施設と連携)

- ・前橋に泊まって当てようキャンペーンの実施(7月31日～12月31日)
応募者数3,364件 前年比143.52%(前年2020年8月1日～11月29日2,344件)

4 観光案内所の運営

観光案内所の運営

前橋駅観光案内所での案内・情報発信 来所人数2,403人(前年度2,109人)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、8月20日～9月12日は閉鎖、9月13日～9月30日は9:00～13:00に時間を短縮して営業した。

Ⅲ 観光振興事業

観光客誘致を目的としたイベント等の主催団体に対する財政的支援や、観光振興のための支援、環境整備等の事業を下記のとおり実施した。

1. イベントの開催

(1) まつり行事、イベント等の実施及び助成

集客力が高く、観光客の誘致や都市イメージアップ等に貢献できるイベント等の運営、開催経費の一部負担などを行った。

① 主催行事（3件）

- ・前橋観光百景写真コンテスト 応募117人 出品点数490点
(前年度 応募143人 596点)
- ・赤城神社参道松並木とつつじの道ウォーキング 5/3 (縮小開催) 78名
- ・粕川町つつじが峰トレッキング 5/16 (縮小開催) 66名

② 共催及び後援行事（40件）

- ・ローズクィーンコンテスト（4～5月公募、最終審査6月6日）
- ・赤城南面千本桜まつり（※中止）
※畜産関連の感染症の影響により急遽開催が見送られたが、現場の安全確保のため、警備員の配置等の措置は継続された
- ・第71回前橋七夕まつり（7月1日～31日 WEB 配信）
- ・第73回前橋まつり（10月9日式典、10月1日～31日 WEB 配信および展示）
- ・第65回前橋花火大会（11月23日）※縮小開催
- ・前橋初市まつり（令和4年1月9日）※縮小開催
- ・第2回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 前橋・赤城スローシティ
(令和4年2月27日) ほか 計 40事業

2. イベントへの支援等

(1) 補助金等の交付

市内で開催される各種まつり・イベント等、前橋の観光振興に寄与する事業へ補助金や負担金及び寄付金交付を行う。

- ・朔太郎音楽祭 2021
- ・前橋西の市祭

- ・前橋八木節協会事業
 - ・前橋華龍太鼓振興協会事業
- ほか 計 8事業

(2) 観光振興のための二次交通支援、環境整備

まつり・イベント等の来訪者や観光客の利便性を高めるため、二次交通支援としてバスの運行補助や観光資源の環境整備を行う。

① 二次交通支援

会場までのバスを安価で運行するなど、来訪客の利便性を高めることを目的として赤城南面千本桜まつり実施時期にあわせ、「赤城南麓花めぐり号」の運行を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響で運行を中止した。

② 環境整備

イベントで使用する遊歩道等の安全管理のため下草刈り等を実施。

- ・つつじが峰ウォーキングコース周辺整備
- ・粕川室沢の棚田 彼岸花植樹エリア除草（にほんの里 100 選）
- ・宮城地区赤城神社参道松並木駐車場除草

IV 法人の管理運営

(1) 会議の開催

定款に基づき、理事会、評議員会等を次のとおり開催し、重要事項を審議・決定した。

① 理事会

- | | | |
|------|-----|--|
| ・第1回 | 期 日 | 令和3年5月27日（木） |
| | 場 所 | 書面による表決 |
| | 議 題 | (1) 令和2年度事業報告(案)について
(2) 令和2年度決算報告書(案)について
(3) 令和3年度定時評議員会の開催について
(4) 顧問の委嘱について
(5) 理事の利益相反取引の報告について
(6) 理事の利益相反取引の報告について |
| ・第2回 | 期 日 | 令和3年7月26日（月） |
| | 場 所 | 書面による表決 |
| | 議 題 | (1) 臨時評議員会の開催について |
| ・第3回 | 期 日 | 令和4年1月17日（月） |
| | 場 所 | 書面による表決 |
| | 議 題 | (1) 書面決議による臨時評議員会の開催について |
| ・第4回 | 期 日 | 令和4年2月21日（月） |
| | 場 所 | 前橋市中央公民館 502 学習室 |
| | 議 題 | (1) 特定非営利活動法人赤城自然塾との事業統合について |

- (2) 令和3年度収支予算の補正(案)について
- (3) 令和4年度事業計画(案)について
- (4) 令和4年度収支予算書(案)について
- (5) 令和3年度臨時評議員会の開催について
- (6) 協会ホームページ保守管理業務委託契約の承認について

②評議員会

- ・臨時 期 日 令和3年4月15日(木)
場 所 書面による表決
議 題 (1) 理事の辞任に伴う補欠選任について
- ・定 時 期 日 令和3年6月15日(火)
場 所 書面による表決
議 題 (1) 令和2年度事業報告について
(2) 令和2年度決算報告書について
(3) 評議員の改選について
(4) 監事の改選について
- ・臨時 期 日 令和3年8月6日(金)
場 所 書面による表決
議 題 (1) 評議員の辞任に伴う補欠選任について
- ・臨時 期 日 令和4年1月25日(火)
場 所 書面による表決
議 題 (1) 評議員の辞任に伴う補欠選任について
- ・臨時 期 日 令和4年3月15日(火)
場 所 書面による表決
議 題 (1) 令和3年度収支予算の補正について
(2) 令和4年度事業計画について
(3) 令和4年度収支予算書について

(2) 賛助会員加入促進

本協会の事業に賛同し、運営に必要な経費に充てる賛助会費(寄付)を支援していただける会員の募集に務めた。

(令和3年度会員数333会員、賛助会費額7,595千円)

(3) その他財団運営に必要なこと

- ① 経理業務
- ② 庶務業務
- ③ 事務所維持管理
- ④ インターネットを活用した広報及び情報提供
- ⑤ 職員研修の実施
- ⑥ その他